

平成29年度  
伊万里市社会福祉協議会  
事業報告書

## 目 次

事業報告	P 2
1 社協運営基盤の充実強化	P 3
2 地域福祉活動の拠点づくり	P 7
3 情報提供、相談窓口体制の充実	P 9
4 安全で安心した生活の確保	P 10
5 ボランティア活動の推進	P 12
6 障がい者（児）に関する事業	P 14
7 高齢者に関する事業	P 14
8 諸活動	P 16

# 事業報告

今日の福祉を取り巻く環境は、少子・高齢化や核家族化の一層の進行など社会情勢の変化等により、無縁社会の広がりや地域のつながりの希薄化、高齢者世帯や認知症高齢者の増加がみられ、地域における福祉ニーズや生活課題は、複雑・多様化しています。

また、格差社会の拡大による生活困窮や引きこもり、社会的孤立、児童虐待、自殺などが深刻化し、そのような課題を抱える住民が、公の制度や福祉サービスに結びついておらず、さらに厳しい状況に陥っているケースもみられます。

これらの課題を身近な地域で受けとめ、「みんなで助けあい、支えあう、だれもが住みたいまち伊万里」を構築するためには、地域住民や関係機関と連携し、住民が共に助けあう地域社会の実現が不可欠です。

平成29年度は、第3次伊万里市地域福祉活動計画の最初の年度に当たり、計画で掲げた4つの柱である「みんなが利用しやすい福祉サービスの確保」、「みんなで参加する地域福祉活動の充実」、「みんなで福祉について考える雰囲気づくり」、「みんなが安心して暮らすことができる地域づくり」の目標の達成に向けて、職員一丸となって取り組みました。

また、経営組織のガバナンスの強化や事業運営の透明性の向上を進めるとともに、地域福祉を推進する社会福祉協議会としての特性を発揮し、他の社会福祉法人や社会福祉施設と連携のもと、地域に開かれた組織運営に努めました。

## 重点事業

- 第3次伊万里市地域福祉活動計画の推進
- 広報活動・情報提供の拡充
- 13地区社会福祉協議会の活動の強化
- 伊万里市生活自立支援センターの充実

# 1 社協運営基盤の充実強化

## (1) 理事会・評議員会・監事会の開催

### ① 理事会の開催

#### ・第1回理事会 平成29年4月1日

議案第1号 伊万里市社会福祉協議会会長、副会長、常務理事の選定について

#### ・第2回理事会 平成29年5月31日

議案第2号 伊万里市社会福祉協議会役員報酬等に関する規程の制定について

議案第3号 伊万里市社会福祉協議会評議員報酬等に関する規程の制定について

議案第4号 伊万里市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の制定について

議案第5号 伊万里市社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則の制定について

議案第6号 伊万里市社会福祉協議会職員の育児休業に関する規則の廃止について

議案第7号 平成28年度伊万里市社会福祉協議会事業報告について

議案第8号 平成28年度伊万里市社会福祉協議会一般会計決算について

議案第9号 平成29年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）について

議案第10号 平成29年度第1回定時評議員会の日程並びに提出議案について

報告第1号 平成28年度社会福祉法人指導監査の結果及び改善状況の報告について

報告第2号 専決処分の報告について

報告第3号 平成28年度日本赤十字社伊万里市地区会計決算について

#### ・第3回理事会 平成29年6月15日

議案第11号 伊万里市社会福祉協議会 会長、副会長、常務理事の選定について

#### ・第4回理事会 平成29年10月16日

協議事項 伊万里市社会福祉協議会の体制整備に関する要望書の提出について

報告第4号 専決処分の報告について（伊万里市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則の制定について）

報告第5号 専決処分の報告について（伊万里市社会福祉協議会文書取扱規程の制定について）

報告第6号 専決処分の報告について（寄付金の受け入れについて）

#### ・第5回理事会 平成30年3月13日

議案第15号 伊万里市社会福祉協議会定款施行細則の一部を改正する細則制定について

議案第16号 社会福祉法人伊万里市社会福祉協議会会員規程の一部を改正する

規程の制定について

議案第 17 号 伊万里市社会福祉協議会嘱託職員等の給料に関する規程の一部を  
改正する規程の制定について

議案第 18 号 伊万里市社会福祉協議会積立金に関する規則の一部を改正する規  
則制定について

議案第 19 号 伊万里市社会福祉協議会苦情解決第三者委員の選任について

議案第 20 号 平成 29 年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第 2 号）  
について

議案第 21 号 社会福祉基金等の処分について

議案第 22 号 平成 30 年度伊万里市社会福祉協議会事業計画について

議案第 23 号 平成 30 年度伊万里市社会福祉協議会一般会計について

議案第 24 号 平成 29 年度第 2 回評議員会の日時並びに場所及び提出議案につ  
いて

報告第 4 号 専決処分の報告について

報告第 5 号 平成 30 年度日本赤十字社伊万里市地区会計予算について

## ② 評議員会の開催

### ・ 第 1 回定時評議員会 平成 29 年 6 月 15 日

議案第 1 号 伊万里市社会福祉協議会理事の選任について

議案第 2 号 伊万里市社会福祉協議会監事の選任について

議案第 3 号 伊万里市社会福祉協議会役員報酬等規程の制定について

議案第 4 号 伊万里市社会福祉協議会評議員報酬等規程の制定について

議案第 5 号 平成 28 年度伊万里市社会福祉協議会事業報告について

議案第 6 号 平成 28 年度伊万里市社会福祉協議会一般会計決算について

議案第 7 号 平成 28 年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第 1 号）  
について

報告第 1 号 平成 28 年度社会福祉法人指導監査の結果及び改善状況の報告につ  
いて

### ・ 第 2 回評議員会 平成 30 年 3 月 20 日

議案第 8 号 平成 29 年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第 2 号）  
について

議案第 9 号 社会福祉基金等の処分について

議案第 10 号 平成 30 年度伊万里市社会福祉協議会事業計画について

議案第 11 号 平成 30 年度伊万里市社会福祉協議会一般会計予算について

## ③ 監事会の開催

○ 5 月 17 日 決算監査が実施されました。

・ 監査事項 平成 28 年度業務及び会計決算について

○ 11 月 24 日 中間監査が実施されました。

・ 監査事項 平成 29 年度上半期業務及び予算の執行状況について

#### ④ 市監査

- 2月27日 市監査が実施されました。
  - ・ 監査事項 平成29年度における伊万里市から伊万里市社会福祉協議会への補助金等に係る事務事業について

#### (2) 社協会員募集活動の実施

組織体制の強化・整備、財政基盤の充実を図るため、各世帯、社会福祉関係者、社会福祉関係団体、各事業所に対し、社協会員の募集を行いました。

社協会費の種類	対 象	金 額	件 数	依頼額
一般会費	世帯	4,893,610円		1世帯300円
賛助会費	社会福祉関係者	191,000円	182件	1口1,000円
団体会費	社会福祉関係団体	141,000円	20件	1口3,000円
法人会費	事業所	1,130,000円	199件	1口5,000円
合 計		6,355,610円		

#### (3) 寄付金の受け入れ状況

種 類	金 額	件 数
香典返し	4,842,230円	218件
篤 志	247,797円	20件
福祉バス	381,500円	40件
合 計	5,471,527円	278件

#### (4) 平成29年度社会福祉功労者表彰

社会福祉の増進並びに市社会福祉協議会の発展に寄与し、その功績が顕著な団体、個人を表彰しました。

表彰式は、平成29年10月15日(日)の「第13回ボランティアまつり」で行いました。

##### ① 民生委員・児童委員(9年以上)

民生委員・児童委員として、長年にわたり職務に精励され、地域福祉の向上に寄与された功績

氏 名	地 区	在任期間
坂 井 邦 男	伊万里西	9年
力 武 優 子	伊万里西	9年
松 尾 仁 子	立 花	9年

谷口雅信	黒川	9年
波多信子	波多津	9年
原 數 廣	大川	9年
池田 惠	大川	9年
村岡 隆	二里	9年
前川正夫	東山代	9年
日浦利廣	東山代	9年
福田昭子	山代	9年
貞方美博	山代	9年
宮地和子	山代	9年
吉田 學	山代	9年

② 福祉活動員（8年以上）

福祉活動員として、長年にわたり職務に精励され、地域福祉の向上に与えられた功績

氏名	地区	在任期間
神原満葉	立花	8年

③ 社会福祉施設（15年以上）又は社会福祉団体（9年以上）の役職員

社会福祉施設の職員並びに社会福祉団体の役員として、長年にわたり職務に精励され、福祉の増進に寄与された功績

氏名	団体・施設名	在任期間
中島博美	伊万里市母子寡婦福祉連合会	11年
中村彰一	伊万里地区視覚障害者の会	21年

④ 社会福祉の増進に貢献した団体等（5年以上）

社会福祉活動が5年以上

氏名・団体名	所在地	活動期間
副島英彦	脇田町栄町区	16年
地原尚子	脇田町栄町区	16年
笠椎婦人会	南波多町笠椎区	70年
伊萬里風雅	二里町東八谷搦区	8年

⑤ その他、特に表彰が必要と認められる者（団体）

氏名・団体名	所在地	活動期間
陶芸教室	松島町松島区	高額寄付団体
故 吉原重利	二里町東八谷搦区	高額寄付者
植原 由紀子	福岡県太宰府市	高額寄付者
山口 琢磨	東京都港区	高額寄付者

## 2 地域福祉活動の拠点づくり

### (1) 地区社会福祉協議会活動支援

誰もが地域において安心して生活が送れるよう、見守りネットワーク活動や地域交流会、生きがいつくり活動など、住民参加型による地域福祉の推進に努めました。

また、地域福祉活動の中心的な役割を担う各地区社会福祉協議会に助成金を交付し活動を支援しました。

#### ① 地区社会福祉協議会代表者会の開催

開催日 平成30年3月20日（火）

- 内 容
- ・平成29年度地区社協活動助成金について
  - ・福祉活動員研修事業について
  - ・地域座談会の開催について（生活支援体制整備事業）

#### ② 各地区社会福祉協議会の活動支援

助成金（歳末義援金一律6万円を含む）の交付・活動状況

地 区	助成金額(円)	主な活動
伊万里	451,000	高齢者との交流会、ふれあい給食、グラウンドゴルフ大会、高齢者サロン交流会等
牧 島	162,500	ふれあい給食、伝統芸能伝承、グラウンドゴルフ大会、ミニ門松づくり、三世代交流等
大 坪	486,600	親子いかだ大会、ふれあい給食、グラウンドゴルフ、転倒予防教室、はっぴースクール等
立 花	519,800	たっしゅかネットワーク事業、グラウンドゴルフ大会、通学合宿、ふれあい給食等
大川内	188,600	ふれあい給食、福祉施設訪問、軽スポーツ、高齢者と保育園児と交流、料理教室等
黒 川	211,500	三世代交流、環境美化、しめ縄作り、高齢者との交流、ふれあい給食、軽スポーツ等



波多津	197,000	健康福祉コーナー（公民館まつり）、おはぎ・ぼたもち交流会、ふれあい配膳交流会、年賀状交流等
南波多	176,900	グラウンドゴルフ大会、世代間交流、防犯パトロール、陶芸教室、ふれあい給食等
大川	212,200	高齢者宅訪問事業、大正琴・絵手紙教室、高齢者サロン、福祉研修会等
松浦	201,000	ふれあい給食、福祉研修会、しめ縄作り、高齢者サロン、高齢者と保育園児との交流等
二里	389,400	絵手紙・料理教室、ふれあい給食、門松作り高齢者サロン、夏の寺子屋、避難訓練等
東山代	370,900	花いっぱい運動、ふれあい給食、おやつ訪問、高齢者宅へおはぎのお届け、福祉研修会等
山代	401,800	高齢者サロン、親孝行フェスティバル、ボランティアリーダー養成、ふれあい給食、高齢者交流等
合計	3,969,200	

## （２）福祉活動員設置制度の充実

地域住民の持つ様々な生活問題、福祉問題を取り上げ、その解決に取り組み、誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことのできる地域社会の実現をめざしました。概ね50世帯に1人の割合で福祉活動員を配置し、民生委員・児童委員活動への協力をはじめ、地域の実態把握や一人暮らしの方の見守り活動、緊急時の支援などにご尽力をいただきました。（福祉活動員設置数 284人）

①福祉活動員活動助成金の交付 1人 年5千円  
（福祉活動員中央研修会時（7/21）に交付）

### ②福祉活動員中央研修会の開催

開催日 平成29年7月21日（金）

場 所 市民センター 文化ホール

参加者 250人（うち福祉活動員206人）

内 容 ・福祉活動員と民生委員児童委員の連携について  
・生活支援体制整備事業について

### ③地域座談会（生活支援体制整備事業説明会）の開催

地域における生活課題や福祉課題などの問題解決のため、住民同士あるいは各種団体・グループの協働・連携による活動を強化し、共に助けあう福祉のまちづくりを推進するため、各町ごとに地域座談会を開催しました。

特に、平成29年度は、生活支援体制整備事業の取り組みに向けた説明会として市地域包括支援センターと合同で行いました。

- 参加対象：各地区社会福祉協議会関係者  
(区長、民生委員・児童委員、福祉活動員) 等
- テーマ：生活支援体制整備事業について
- 座談会開催状況

町(地区)	実施日	町(地区)	実施日
伊万里	1月11日(木)	南波多	11月9日(木)
牧島	12月8日(金)	大川	12月13日(水)
大坪	11月8日(水)	松浦	11月21日(火)
立花	2月13日(火)	二里	2月9日(金)
大川内	11月6日(月)	東山代	2月8日(木)
黒川	2月20日(火)	山代	12月8日(金)
波多津	2月10日(土)		

### 3 情報提供、相談窓口体制の充実

#### (1) 情報提供の充実

##### ① いまりし社協だよりの発行

市民の皆さまへ、福祉や介護、ボランティアに関する情報の提供や社協の事業を広くPRするため、「いまりし社協だより」により情報発信をいたしました。

発行回数	発行部数	備考
年6回(2か月に1回発行)	毎号2万900部	全戸配布

※また、点字版いまりし社協だよりを、点訳グループ「麦の会」により発行しました。

##### ② Facebook(フェイスブック)の活用

幅広い世代層に社協事業や福祉情報を周知するため、ふれあいステージやボランティアまつりなど、大きなイベントの情報を発信しました。

#### (2) 相談窓口の充実

##### ふれあい相談事業

日ごろ抱えている悩みや心配ごとを、気軽に相談できる相談窓口を社協事務局で開設しました。

区 分	開設日	開設時間	相談件数
ふれあい相談	月～金曜日	8時30分～17時15分	16件

#### 4 安全で安心した生活の確保

##### (1) 伊万里市生活自立支援センターの運営（市委託事業）

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援事業を実施しました。

開催日	月曜日～金曜日：9時～17時
支援内容	就労支援、家計支援、各種手続きの同行支援
相談者	74名（新規31名）
相談件数	759件
就労へ繋がった数	3件（一般就労）、0件（福祉的就労）
支援体制（3名）	センター長 主任相談支援員 相談支援員 就労支援員（兼務）

##### (2) 福祉サービス利用援助事業の実施

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が十分でない方が、自立した生活が送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等を行いました。

サービス利用状況

新規契約者数	契約者数	相談援助件数・初期相談数
7人	51人	1,549件

##### (3) 生活福祉資金貸付事業（県社協委託事業）の実施

低所得者、高齢者、障がい者世帯の経済的自立および生活意欲の助長促進を図るため、必要な資金の相談受付を行いました。

借入相談	借入申込数	貸付決定件数	償還指導
65件	1件	1件	7件

#### (4) 緊急通報システム設置事業

慢性疾患等で常時注意を要する方が、緊急通報システムを設置し、在宅で安心して生活が送れるようにしました。

- 利用者負担 1, 850円/月
- 平成29年度新規設置 0件 (※継続1件)

#### (5) 新入学児童への黄色い帽子贈呈事業

市民への交通安全思想の普及と児童の健やかな成長を願い、市内の全新入学児童へ黄色い帽子（伊万里小は手提げ）を贈呈しました。

- 贈呈日 平成29年4月12日（木）※小学校入学式において
- 贈呈数 569個（内、手提げ93個）

#### (6) 伊万里市民災害ボランティアセンターの設置

地震・風水害等の自然災害や大型事故等の発生時に、市民の有志が自主的かつ主体的にボランティアとして行う救援活動や生活支援活動に取り組むための拠点として、伊万里市民災害ボランティアセンターを常時設置し、万が一の災害に備えました。

- 災害等発生件数 0件

#### (7) 福祉用具、室内用具等の貸出事業

高齢者や障害者等の生活支援や社会参加の促進を図るとともに、車椅子など市民から寄付された物品を有効活用するため、無料で貸与事業を行いました。

種 類	貸出件数	貸出期間	保有数
車椅子	172	半年	73台
ベッド	16	1年	22台
手押し車	3	3か月	3台
ビデオプロジェクター・スクリーン	3	適宜	1式
輪投げ	5	適宜	1セット
スカットボール	12	適宜	1セット
ラダーゲッター・フルセット	2	適宜	1セット
羽根っこゲーム干支セットラセット	2	適宜	1セット
ガンバルーン健康体操セット	1	適宜	1セット
バスケットピンポンセット	1	適宜	1セット
公式ワナゲセット	1	適宜	1セット

釣りっこ	3	適宜	1セット
けん玉セット	0	適宜	1セット
ストライクナイン	5	適宜	1セット
白黒ゲーム	1	適宜	2セット
移動ピラミッド	0	適宜	3セット
ソフトチーズボード	1	適宜	2セット
フォーティワン・ゲーム	0	適宜	6セット
ふまねっと	0	適宜	1セット
炊出用かまどセット	2	適宜	1セット

## 5 ボランティア活動の推進

### (1) ボランティアセンターの円滑な運営

ボランティア活動をしてみたい人や活動の情報を求めている人、ボランティアの支援を必要とする人の相談窓口を充実させるために、ボランティアセンターを運営しました。(ボランティアコーディネーター1名配置)

### (2) ボランティア登録・斡旋事業

ボランティア登録制による斡旋事業を行い、活動普及とともに地域や福祉施設からの要請に応えました。

新規登録数		合計登録者数	
(個人) 24	(団体) 3	(個人) 322人	108団体3, 245人
○ボランティア斡旋件数：190件			

### (3) ボランティア活動に関する講座の開催

ふれあい生きがい塾の開催 (ボランティア入門教室)

福祉やボランティアについての基本的な知識を身に付け、福祉課題に対する問題解決と福祉サービスを開発する力を育みました。

開催回数	延参加者数	内 容
7回	86人	福祉施設訪問、脳トレ、福祉体験など

### (4) ボランティア活動保険加入の推進

ボランティア活動中の不慮の事故に対処するため保険加入を呼びかけました。

加入者数	事故発生件数	保険金支払い件数
1, 225人	1件	1件

#### (5) ボランティア活動協力校の育成指導

市内の小中高校をボランティア活動協力校として指定し、補助金の交付や情報提供を行いボランティアの普及に努めました。(補助金額2万円/校)

区 分	小学校	中学校	高校他	補助金額合計
指定数	14校	8校	5校	540,000円

#### (6) 福祉教育・ボランティア体験学習の支援

各学校における「総合的な学習の時間」において、福祉、ボランティアの体験学習、情報提供などを行いました。

支援回数	内 容
17回	高齢者擬似体験(4件)、車椅子体験(4件) アイマスク体験(4件)、福祉講話(5件)

#### (7) 24時間テレビ40「愛は地球を救う」チャリティー募金

学校全体で取り組む募金活動を通じて、互いに助け合う心豊かな人間形成と共に生きる力を養い、自主性、社会性を育むボランティア学習、福祉教育の一助としました。

募金は、福祉車両(巡回入浴車、リフト付バス、電動車椅子)の贈呈、海外援助、環境保全等に生かされます。

実施日 平成29年8月22日(火)から26日(土)  
場 所 市内 19か所  
募金額 608,817円  
参加校 20校(高校3、中学校8、小学校9)

#### (8) ボランティア情報紙「やあ!お元気ですか」の発行支援

発行回数	発行部数	備 考
年12回(毎月)	2,700部	回覧方式

#### (9) 第13回ボランティアまつりの共同開催

ボランティアの輪の拡充と市民の福祉に関する意識の高揚を図るため、各種イベントや福祉体験コーナーを伊万里市ボランティア連絡協議会と共同で開催しました。

日 時 平成29年10月15日(日) 10時~15時  
会 場 伊万里市民会館  
内 容 作品展、日用品バザー、手話コーラス、各種イベント等  
来場者 約2,000人

## 6 障がい者（児）に関する事業

### 障がい者団体活動支援

#### ①在宅重度障がい者の集い「のぞみの会」の開催

在宅の重度障がい者の社会参加と交流を目的として開催しました。

回	行事名	期日	場所	参加者数
101	九州北部豪雨水害復興支援ツアー	11月19日	原鶴温泉	23人
102	バスハイク	3月18日	佐賀県立宇宙科学館	19人

#### ②伊万里市視覚障害者の会活動支援

視覚障害者の会員相互の親睦と融和を図りました。

支援行事	期日	場所	参加者数
総会・花見	4月9日	市民交流プラザ	31人
白い杖で街を歩こう会	5月21日	市民センター～脇田町	43人
さわやかミーティング	7月16日	市民交流プラザ	27人
バスハイク	11月5日	福岡市防災センター	26人

## 7 高齢者に関する事業

### (1) 伊万里市老人福祉センターの運営（指定管理施設）

高齢者の健康増進や教養の向上、レクリエーションのための施設として、広く地域の方に親しまれるよう努めました。

開館日数	利用者数	平均利用数	開館日
293日	21,479人	73.3人/日	毎週月～土曜日

- カラオケサークル： 923名
- 囲碁サークル： 2,871名
- 健康マーじゃん： 4,399名
- 娯楽： 8,735名
- 入浴： 11,275名

### (2) 生活発見創造講座の開催（市委託事業）

高齢者の生きがいつくりとお互いの交流を深めるため、手芸・園芸・陶芸教室を開催しました。

区 分	手芸教室	園芸教室	陶芸教室
開催数	21回	12回	47回
参加者数	165人	145人	522人

### (3) ふれあいいきいきサロンの活動支援

家に引きこもりがちな高齢者等に、気楽に集える場を提供し、地域住民との交流やレクリエーション、食事などの生きがいきづくり活動を支援するため、助成金の交付や遊具の貸し出し、職員の派遣などを行いました。

実施サロン数	助成サロン数	助成金額	備考
47か所	11か所	1か所 20,000円	5か年間の助成

### (4) 福祉バス運行事業

高齢者を対象に、老人福祉センター及び老人憩の家の利用促進を図るため定期的に福祉バスを運行するとともに、福祉団体等の活動を支援するため福祉バスの貸出しを行いました。

区 分	老人福祉センター及び老人憩の家の送迎	その他 (福祉団体等)	計
稼働件数	52件	49件	101件

### (5) 老人クラブとの協働事業の開催

#### 第17回ふれあいいきいきグラウンドゴルフ大会の開催

誰もが気楽に楽しめるグラウンドゴルフを通じて、高齢者の心身機能の維持向上と、生きがいきづくりを図りました。

開催日 平成29年10月12日(木)  
 会 場 国見台公園  
 参加者 267人  
 後 援 市老人クラブ連合会  
 協 力 市グラウンドゴルフ協会

### (6) 敬老会開催助成事業

各地区の敬老会の開催を祝い、高齢者の明るい生活と生きがいきづくりに寄与するため、開催助成を行いました。



敬老会開催数	対 象	助成単価	対象者数	助成額
17か所	77歳以上	350円/人	7,507人	2,627,450円

## (7) 高齢者福祉施設との協働事業の開催

### 第17回ほほえみ広げてふれあいステージ

福祉施設利用者の歌や踊り、手芸、書道、陶芸の作品など、日ごろの活動を発表する機会を設け、生きがいと広く一般の方の理解と関心を高める場として開催しました。

開催日 平成29年6月3日(土) 13時00分～15時30分  
 会場 伊万里市民センター 文化ホール  
 舞台出演 11施設、作品展示17施設

## (8) 一人暮らし高齢者調査

高齢者の実態を把握し、老人福祉事業の円滑かつ効果的な事業の推進のため、毎年一回の調査を行いました。

(平成29年4月1日現在)

地区名	人数	地区名	人数	地区名	人数
伊万里	211人	黒川	65人	二里	153人
牧島	44人	波多津	74人	東山代	178人
大坪	236人	南波多	37人	山代	260人
立花	253人	大川	82人		
大川内	71人	松浦	73人	計	1,737人

## 8 諸活動

### (1) 共同募金会事業への協力

#### ①赤い羽根募金

「地域の福祉みんなで参加」をスローガンに、民間の社会福祉事業や福祉団体育成等の資金を確保するため、各家庭、職場、学校、事業所等から支援をいただきました。

募金種類	募金実績	募金依頼額
戸別募金	5,286,409 円	1 世帯 350 円
資材募金	1,127,000 円	ボールペン、バッジ、県産品 1,620 件
法人募金	1,140,500 円	1 事業所 5,000 円 262 件
学校募金	161,306 円	保育園、小・中学校 38 件
街頭募金	0 円	雨天のため中止
その他	82,609 円	募金箱設置等 14 件
計	7,797,824 円	

## ②歳末たすけあい募金

共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に、被災世帯等への見舞金や高齢者と地域住民との交流会、福祉施設や福祉団体の年末年始の行事等に役立てていただくよう、多くの市民の方々にご協力をいただきました。

募金種類	募金実績	募金依頼額
戸別募金	1,518,929 円	1 世帯 100 円
その他	0 円	
計	1,518,929 円	

## 歳末たすけあい募金配分状況

配分対象	件数	単価	配分額
福祉作業所・福祉団体	13 件	45,000 円	585,000 円
災害被災世帯	3 件	10,000 円	30,000 円
地区社協活動助成金	13 件	60,000 円	780,000 円
計	29 件		1,395,000 円

## (2) 日本赤十字社事業への協力

### ①日赤社員及び会費募集活動

赤十字社が実施する国際救援事業や災害救護活動、血液事業などの人道的活動が、円滑かつ強力に実施できるよう、5月を中心に各世帯へ社員加入と会費募集を行いました。

社資種類	社費納入実績	社費依頼額
日本赤十字会費	5,291,340 円	1 世帯 350 円

## ②災害見舞金等贈呈事業

災害、家屋の全壊や全焼等があった場合に、被災者の生活再建を支援するため、災害見舞金品の贈呈を行いました。

災害発生日	災害状況	地区	贈呈金品内容
8月 3日	家屋の全焼	大川町山口区	見舞金、緊急セット、バスタオル
11月23日	家屋の全焼	東山代町里区	見舞金、緊急セット、バスタオル
12月22日	家屋の全焼	蓮池町区同日3件	見舞金、緊急セット、バスタオル

## ③災害義援金・救援金募集活動

災害名	金額
東日本大震災義援金	100,500円
平成28年熊本地震災害義援金	78,650円
平成29年7月5日からの大雨災害義援金	614,262円
秋田県大雨災害義援金	331円

## (3) 区長会、民生委員・児童委員協議会への助成金の交付

### ①13地区(町)区長会(助成金合計 484,700円)

- ・地域福祉推進活動 一律15,000円を交付
- ・共同募金運動推進活動 納入実績額の2.5%を交付
- ・日赤社費募集活動 納入実績額の3.0%を交付

### ②11地区民生委員・児童委員協議会(助成金合計 283,250円)

- ・地域福祉推進活動 一律20,000円を交付
- ・共同募金法人募金募集活動 1事業所あたり250円を交付

## (4) 関係団体への支援

社会福祉団体へ助成金の交付

団体名	助成額	主な活動
伊万里市ボランティア連絡協議会	400,000円	ボランティアまつり、ふれあいステージ
伊万里市母子寡婦福祉連合会	80,000円	ふれあい料理教室、健康づくり体操

伊万里市老人クラブ連合会	80,000 円	友愛ヘルプ レディースグラウンドゴルフ大会等
伊万里市子ども会連合会	80,000 円	球技大会、話し方大会
伊万里市保育会	40,000 円	保育講習会、保育の集い事業等
伊万里市身体障害者福祉協会	40,000 円	ふれあい障害者文化祭
伊万里市手をつなぐ育成会	30,000 円	ふれあいコンサート
伊万里市・西松浦郡 特別支援学級研究会	40,000 円	なかよし運動会
伊万里市精神保健福祉会 いまり草の根会	30,000 円	交流会、相談事業
伊万里地区認知症の人と その家族の会	50,000 円	認知症勉強会